

授業科目：	留学生と学ぶ広島		
科目区分：	全学共通教育科目	受講者数：	111名
担当者：	柳川 順子（人間文化学部国際文化学科），五條 小枝子（総合教育センター）		
アクティブ・ラーニングのタイプ：	行動型 ・ 参加型 ・ 複合型 （※行動型・参加型ALを組み合わせて実施）		
キーワード（具体的なAL手法等）：	フィールドワーク，グループディスカッション，プレゼンテーション，異文化交流，学修成果発表会		

1. 授業の概要と目標

文化的背景の異なる留学生と日本人学生とが，広島という地域への理解を深めながら，異文化間コミュニケーションの基礎を体得することを目標とする。

2. アクティブ・ラーニング導入の具体的な流れ

具体的な授業計画は，添付シラバスのとおり。

段階	指導過程・学修活動	指導上の留意点(工夫)	評価方法
導入	留学生と3キャンパスの学生が交流できるように，授業開始時にグループ分けを行う。 本年度は受講生が多いため，1グループ10人から12人の編成とし，計10グループとした。	グループ分けに際しては，共同作業を行う上での志向性を見る簡単なテストを行い，できるだけ多様なタイプでの編成を心がけた。 また，グループ内での役割を学生自らが考え，それぞれの分担を，話し合いで明確に決めるようにした。	
展開	本科目の最後まで，同一グループで行動する。 計3回のフィールドワークに参加する。 それぞれグループワークによって，フィールドワーク先での行動計画を作成，教員に提出する。 フィールドワーク先で得た情報や新たな発見を個人レポートにまとめた上，ディスカッションを通じて，グループとしての意見をまとめ，発表する。	グループワークを活性化させ，異文化交流を促すため，フィールドワーク活動中は，以下のことを課した。 ・各自が相談し，グループ毎に留学生と交流する上での〈話題〉をひとつ設定する。 ・どのようなことを話したか個人レポートに書けるように，必ず一度は，全員が留学生と直接話をする。	グループ発表 個人レポート を総合的に評価する。
まとめ	学期末に，広島キャンパスに一同が会して，合同発表会を実施する。	3回のフィールドワークを通じて，得たことをグループで検討し，発表する。 発表会当日は，グループ別発表の後，ランチセッションを経て，他のグループの発表を聞いた上での意見交換をし，簡単に発表する。 最後に，各人がミニレポートを作成する。項目は，「授業で学び得たもの」，「グループ内で果たした役割」，「グループ活動での反省点」である。	グループ発表 個人レポート 振り返りレポート を総合的に評価する。

3. 成果・効果

- ・留学生との関わりや，異なるキャンパスに学ぶ学生どうしの交流を通して，多くの学生が，バックボーンの異なる他者と友好的に協力できるコミュニケーション能力を高めることができる。
- ・同じグループで行動することによって，グループ内における自身の役割を自覚的に果たしているように見える学生が現れ，また，グループメンバーで補い合おうという姿勢が生まれる。
- ・留学生との意見交換により，日本人学生と留学生，お互いが新たな発見を得ることができる。このことを通して，異文化理解の基礎を体得することができる。

4. 課題

- 3 回のフィールドワークは、後期の土曜日を実施する。他の行事との重複を避けるため、新年度前に決めるようにしているが、毎年度、集中講義や大学行事と重なり、参加できない学生が出る。本科目は、同じグループで活動することを柱としているため、同一の体験をさせることが望ましいが、それが困難になる場面もあり、苦慮している。
- グループ毎の行動計画が十分でないグループも見受けられるため、綿密な事前準備を促す工夫が必要である。

5. 資料

2018 年度シラバス

規開講日 付	授業		授業の内容	事前学修, その他
	回	日付		
9/28	①	9/28	授業の趣旨や概要の理解 留学生の自己紹介, 学生相互の意見交換	コースカタログ・シラバスに 目を通してくる。
10/5	②	10/5	グループ分けに向けての事前作業 第1回フィールドワークの概要を把握	グループ活動に必要な役割 を考えてくる。
10/12	③	10/12	第1回フィールドワークの事前学修	グループでフィールドワー ク計画書を作成する。
	④ ⑤	10/13	第1回フィールドワーク (備北丘陵公園)	グループ内で役割分担を明 確にし, 活動内容の打ち合わ せをしておく。
10/19	⑥	10/19	第1回フィールドワーク振り返り	第1回フィールドワークに ついてレポートを書く。グル ープで発表の準備をする。
10/26			授業は行わないが, 自主的グループワ ークに教室を使用できる。以下同様 (*)	
11/2	⑦	11/2	第1回フィールドワークのレポート発表 会	
11/9	⑧	11/9	第2回フィールドワーク事前学修	グループでフィールドワー ク計画書を作成する。
11/16			*	
	⑨ ⑩	11/17	第2回フィールドワーク (鞆の浦)	グループ内で役割分担を明 確にし, 活動内容の打ち合わ せをしておく。
11/21		11/21	*	第2回フィールドワークに ついてレポートを書く。グル ープで発表の準備をする。
11/30	⑪	11/30	第2回フィールドワークのレポート発表 会	
12/7			*	グループで第3回フィール ドワーク計画書を作成する。
12/14			*	
	⑫ ⑬	12/15	第3回フィールドワーク (広島)	グループ内で役割分担を明 確にし, 活動内容の打ち合わ せをしておく。
12/21	⑭	12/21	ここまでの学修活動を振り返っての総括	第3回フィールドワークに ついてレポートを書く。グル ープで合同発表会の準備を 進める。
1/11			*	グループで合同発表会の準 備をする。
	⑮	1/12	3キャンパス合同発表会	
1/25			—	